

# 放課後等デイサービス花うさぎkids 自己評価表

2023.12更新

チェック項目		保護者様からの ご意見・ご要望 自己評価	今後改善に取り組むこと
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<p>保護者様評価 良い(70%)普通(23%)悪い(0%)未回答(0%)</p> <p>・スペースは良いみたいだけれど、大きな音が耳にひびくらしく、うるさすぎる時は手で耳をおさえます。これはどこでもです。 ・1階、2階とそれぞれ目的別に十分なスペースが確保されています。 ・立地上難しいですが1F、2Fを分けて使用して切替にも良いなと思います。 ・見学の時しか見ていないのでよくわかりませんが。 ・大きい子供さんがいらっしやるので、別れて取り組みされているかと思いますが、過敏なお子さんとは特に注意して見て頂けるとありがたいです。</p> <p>自己評価 ・定員に対しては、適切なスペースを確保している。</p>	<p>・定員的には十分な広さではあるが時間帯や活動内容により、狭いと感じる部分があるので、1階2階の活動を時間や内容などによって、うまく利用者・職員を振り分けて活動していく。 ・STEMボックス専用の部屋があると良いが、現状難しいので一人用の机で対応している。(STEMボックスは本来は3対1を目標としているが現在は1対1) ・利用者の特性により、活動中に衝突、トラブルがどうしてもおこってしまう現状があるが、職員がうまくかかわることで、トラブルが防げるような活動を行っていく。</p>
	2 職員の配置数は適切であるか	<p>・運営規定上は適切である。 ・利用者増加により職員増員を検討する。 ・マンツーマンでの対応が必要な利用者が増えていて、応援者の配置が必要な場面がある。</p>	<p>・送迎補助など余裕をもって対応できるように、今後、職員増員を検討する。 ・1対1での対応が必要な利用者の増加により、職員配置の見直しが必要な場面もある。 ・急な職員の病欠の場合の対応が難しいことがあるので、いつでも他事業所の職員応援依頼ができるよう、協力体制を整える。</p>
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	<p>・エレベーターはない。階段であり構造上、難しい面がある。</p>	<p>・構造上の問題で改善が難しい面は、職員の見守りなどによりカバーする。</p>
	4 個人情報に十分注意しているか	<p>保護者様評価 良い(58%)普通(42%)悪い(0%)未回答(0%)</p> <p>自己評価 ・個人情報のファイル保管庫は施錠し、十分注意して管理している。写真掲載などに関してはあらかじめ承諾を受けている。</p>	<p>・今後も引き続き、個人情報管理には十分注意していく。</p>
	5 サービス提供時間について (平日14:30~17:30) (長期休暇 10:00~16:00)	<p>保護者様評価 良い(85%)普通(15%)悪い(0%)未回答(0%)</p> <p>・4学校が早く終わる時は、その時間に合わせて頂きお迎えに行き行って頂けるので、とても助かっています。ありがとうございます。 ・送り迎えがあまりできないので助かってます。 ・長期休暇の時も通常の時間だと助かります ・できれば、長期休暇も17:00頃までであるとうれしい。 ・丁度良い時間帯です。 ・他より時間が長くて助かります。 ・もし出来るなら長期休暇の始まりの時間がもう少し早いと助かります。</p>	<p>・職員配置や出勤時間等により対応が難しい部分もあるが、出来る限り保護者様の要望に沿えるよう今後検討していく。</p>

	6 営業日について(月～土曜日)	<p>保護者様評価 良い(90%)普通(10%)悪い(0%)未回答(0%)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・土曜日は本当にありがたい。半日家で一緒にいるとノイローゼになりそうだった。</li> <li>・月～土、祝日も開所して頂き助かっています。</li> <li>・土曜日も開所していて、助かります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、現在と同じ営業日で開所予定。</li> <li>・祝日は利用者の方のニーズを取り入れイベントなどを中心に不定期に開所している。</li> </ul>
業務改善	7 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員共通ノートに気づいたことなどを記入し、グループラインなどですぐに情報共有している。</li> <li>・毎日、個別支援計画書に沿ったひとりひとりの目標設定を行い、療育前に職員間で共有できている。</li> <li>・療育終了後に当日中に振り返りの記録をつけている。</li> <li>・毎月実施している、営業概況ミーティングでは、他事業所とも情報交換を行い、問題点や目標設定について、職員間で広く認識できている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目標設定や振り返りは日々きちんとできており、職員間での情報共有のあり方については今後もよりよい方法を考えていく。</li> <li>・ミーティングによる振り返りの設定は、現在のところ常勤職員が中心となって実施しているが、非常勤職員も含めた開催を検討する。</li> </ul>
	8 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施し保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者あてにアンケート用紙を配布し、無記名で回収。その結果を集約し、フィードバックしている。</li> <li>・保護者の方からの新たな意見や要望などは、これからの業務完全につなげていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者向けアンケート調査を毎年11月に行い反映させている。</li> <li>・保護者の方々のご意見も取り入れ改善点はミーティングなどで情報共有し、見直していく。</li> </ul>
	9 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入口付近掲示板に掲示し、ホームページも毎年更新している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同様に継続していく。</li> </ul>
	10 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在、行っていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これから検討し、必要があれば外部評価を導入する。</li> </ul>
	11 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務上必要な研修には出席している。</li> <li>・呉市自立支援協議会に毎回参加し、研修を受けている。</li> <li>・療育の質向上に関する内部研修も今後はさらに行っていく必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通常業務との兼ね合いや非常勤職員の出勤可能時間などとの兼ね合いがあり、多くの時間や開催の日数を増やすのは難しいところではある。しかし、研修の機会を増やして、個々の資質を高める必要性は感じている。月2回程度の研修を実施していきたい。</li> </ul>
	12 子どもは通所を楽しみにしていますか	<p>保護者様評価 良い(73%)普通(27%)悪い(0%)未回答(0%)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・花うさぎでの活動は楽しみにしている様だが、一緒に過ごす利用者に大きな声を出す子がいてしんどいとの事なのでどうしようもない…と思います。</li> <li>・とても楽しみにしています。毎回走り回っているのか花うさぎの時にだけ水筒が空になっています。とてもいいことだと思います。</li> <li>・とても楽しみにしています。</li> <li>・職員の先生方はもちろん、通っている児童、生徒の子供たちと過ごすのが楽しい様子で充実した顔をして帰宅しています。</li> <li>・好きな子がいる曜日は、楽しんで行っている。</li> <li>・毎月色々なイベントを企画されていて、すばらしいです。子供は誕生日会でケーキを食べるのが、楽しいようです。</li> <li>・着くまでは、積極的な気持ちになれないこともあるようですが、花うさぎkidsに着いたら、仲のよい友だちと楽しく遊んでいるようなので安心しています。</li> </ul> <p>自己評価 ・子どもたちの表情や雰囲気、帰りの会などで子どもたちからの発表から推察して、楽しみに通所してくれている子どもがほとんどであると感じる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、個性を引き出せる療育を行う。</li> <li>・通所することが楽しみになるようなプログラムを検討する。</li> <li>・マンネリ化しない新しい取り組みに挑戦、保護者や子どもたちからどんな活動がしたいかを聞き取りし、職員間で話し合い検討する。</li> </ul>

13	保護者は事業所の支援に満足していますか	<p>保護者様評価 良い(77%)普通(23%)悪い(0%)未回答(0%)</p> <p>・とても満足しています。 ・異年齢、違う学校の子供たちと安心して過ごすことができていると思います。</p> <p>自己評価 ・個別のニーズに合わせた支援ができており、ほぼ満足頂いていると認識している。</p>	<p>・引き続き、プログラミング療育のSTEMボックスを中心に活動を行う。 ・昨年度は行っていた毎日の連絡ノートを廃止し、その日の療育に集中する方向性にしたため、日々のひとりひとりの活動内容を十分に伝えることができていない部分がある。どのような方法がよいかを検討し、早急に改善していく。 ・こちらからどんな支援をしているかをできるだけ詳しく伝えて、満足していただいているかをしっかり把握し、支援の向上に努める。</p>
14	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<p>保護者様評価 良い(65%)普通(35%)悪い(0%)未回答(0%)</p> <p>・計画を立ててもらえるので私は助かってます。 ・子の様子や成長に合わせた計画になっています。普段からよく観察(?)してもらってるのが伝わる、分析された内容になっています。 ・保護者のニーズは入所時のままの計画になっている。</p> <p>自己評価 ・利用者別に必要に応じて療育を設定し、個別支援計画書にうたっている。 ・利用開始前のアセスメントで聞き取りした内容や日々の療育で必要とされる目標を反映させた個別支援計画書を作成している。</p>	<p>・事業所内や家庭訪問等で、目標や成果に関する記録を手交し、説明を行う。 ・モニタリングミーティングでは、個別支援計画書の目標に対しての達成状況を話し合い、継続する目標、更新する目標などを職員間で十分議論したうえで、次回の個別支援計画書の目標を設定する。 ・一度作成した内容を毎月評価し、目標の変更が必要とされる場合は、保護者と連携をし、その状況にあわせた適切な個別支援計画書を再作成する。 ・実際にどのような療育を行っているか見学する機会を設けることなどを検討する。 ・通所開始時から保護者や本人のニーズを聞き取り記録していくシステムが確立していないので、アンケートを定期的にとり、保護者からの意見をより反映させた個別支援計画書の作成を心掛けていく。</p>
15	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<p>・個人別ホワイトボードの使用など。プログラミング教材に関しては発達障害児向けに標準化されたものを使用している。</p>	<p>・現在使用しているものも継続し、他事業所がどんなアセスメントツールを使用しているのかなどを勉強会・研修会などで研究し、取り入れていきたいと考える。</p>
16	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<p>・制作活動、プログラミングなどそれぞれ担当している。 ・職員同士意見を出し合っている。 ・毎日のミーティングなどで本日のプログラムを確認している。</p>	<p>・今後子ども達や保護者様の要望等も取り入れる。 ・プログラミングのフィードバックを毎月実施しているが、どのような意見を保護者が持っているかを、アンケートなどで探って、本人にその活動プログラムがあっているかどうかを常にモニタリングして療育にあたることができるような体制を構築する。</p>
17	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<p>保護者様評価 良い(67%)普通(33%)悪い(0%)未回答(0%)</p> <p>・毎日楽しかったと言って帰ってくるので本人を見たら良くしてもらってるのが解ります。 ・様々なプログラム、個人や皆で楽しめるプログラム季節のイベント、行事、活動と工夫されてる内容だと思います。 ・なかなか参加できませんが、土曜日の外出など楽しんでいます。 ・よくわからないが、昔、UNOが楽しかったと言って、ゲームのルールを教えて下さるのは助かります。 ・土曜日に、いろいろな活動を取り入れてくださっているの、ときどき参加させていただいています。艦船めぐりやクッキングなどが楽しかったようです。</p> <p>自己評価 ・花うさぎkids通信で利用者、保護者にも通知し、いつどんな活動をするかもあらかじめお知らせしている。 ・長期休みや土曜日の長時間療育では、いろんなことが体験できるよう工夫している。</p>	<p>・より充実した活動ができる様に活動内容を定期的に検討する。 ・活動内容を伝えることができるよう工夫する。 ・どのような活動の希望があるかを定期的にアンケートをとり、できるだけ要望に応えることができるよう努める。 ・新型コロナウイルスも5類になり、郊外学習などの幅広い活動を再開していきたい。</p>

18	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長期休暇などの長時間支援の時は、単調な支援にならないよう工夫している。</li> <li>・土曜日や祝日はミニ運動会やクリスマス会など、普段はできないような活動を計画し、実行している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も子ども達や保護者の意見をと入れながら、単調にならず、利用者みんなが楽しめる充実した療育を心掛ける。</li> </ul>
19	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プログラミングは基本的に個別療育としている。それ以外のレクは基本的に集団活動であり、両方に参加し療育しおり、個別支援計画書はその内容を反映させている。</li> <li>・STEMボックスのプログラミング療育が難しい利用者に対しては、個々の特性に沿った個別療育の教材を用意し、進めている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これからも現状通りの予定である。</li> </ul>
20	支援開始前には職員間で必ず打合せをしその日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援開始前に、打ち合わせの上、当日の目標を設定している。</li> <li>・あらかじめ目標を共有メールで発信し、確認したうえで、支援を開始している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も、目標を明確にして療育に当たる。</li> </ul>
21	支援終了後には、職員間で必ず打合せをしその日行われた支援の振り返りを行い気付いた点等を共有しているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・送迎終了時間がまちまちであったり、必ずしもミーティングは開催できていないのが現状であるが、気づいた点は記録をとり、共有メールで全員が確認している。</li> <li>・日々の様子を記録に残し、共有メール等で気共通認識を持つことができる環境にある。</li> <li>・職員間の連絡ノートに気づいた内容はその日に共有している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も現在の状況を継続して行う。</li> <li>・ミーティングの機会を増やすことを検討する。</li> <li>・気づいた内容の共有はその日にできているが、その対応内容が適切であったか、今後どのような対応を今後すべきかなど検討課題について十分議論する環境を整えていく必要がある。</li> </ul>
22	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目標の達成具合など日々検証し、記録している。</li> <li>・日々の記録を療育日誌にまとめ、検証し、改善方法の工夫に努めている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き日々の様子を継続して記録に残す。</li> <li>・その内容をしっかり職員間で共有し、改善すべきところは迅速に対応できるような体制を目指す。</li> </ul>
23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月療育日誌上に個別支援計画書の達成度を記載している。</li> <li>・モニタリング月には、個別支援計画書の目標の達成度合いを検証し、次の個別支援計画書作成の材料としている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、正確なモニタリングが行えるよう、様々な情報の収集に努める。</li> <li>・モニタリング事は各職員から情報を収集したもので作成しているものの、モニタリング後の内容の情報共有が不十分である可能性があり、職員間に発信し内容を確認しあえる方法を考えていく。</li> </ul>
24	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	<p>保護者様評価      良い(71%) 普通(27%) 悪い(2%) 未回答(0%)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・送りの時や連絡帳で今日のでき事をいつも教えて頂きありがとうございます。帰宅後の会話になっています。</li> <li>・皆さんとてもすばらしい、ありがたいかぎりです。こちらの都合で急きょでも笑顔で対応してくださる。</li> <li>・どの方もとても優しく、親身に対応して頂いてると思います。子ども先生方が大好きです。</li> <li>・困った事など連絡すると、すぐに確認し対応してくれました。</li> </ul> <p>自己評価      ・花うさぎkids通信で利用者、保護者にも通知し、いつどんな活動をするかもあらかじめお知らせしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も、花うさぎkids通信で引き続き活動内容を毎月配布し、連絡ノートやメールなどで情報発信する。</li> <li>・活動時の様子を保護者様にお知らせする為に、引き続き、月毎の活動報告を行う。</li> </ul>

	25	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	・放課後等デイサービスガイドラインにそった支援をしている。	・全職員がガイドラインを熟知し療育に活かしていく。 ・勉強会を定期的に行い、知識を再確認する。
関係機関や保護者との連携	26	職員の対応について	保護者様評価 良い(81%)普通(19%)悪い(0%)未回答(0%) ・子どもに柔軟に接して頂き、子どもとも親しみをかんじているように思います。 ・送迎時、1人で対応されているので日々の様子が聞きづらいので可能であれば2人対応だと安心する。車から降りる子どももいて少し不安です。 ・先生によっては、今日は、こうでこんな事をしていましたと、話をしてくれますが、時々、楽しく遊んでいました、だけの時があるので、もう少し詳しく教えてほしいです。 ・送迎時刻を毎日、都度メールで知らせていただいております、丁寧な対応で、急遽の欠席連絡もすぐに返信があり、大変助かっています。	・今後も子どもや保護者に寄り添った対応を心がける。 ・事業所内研修などで、職員によってむらがないよう、統一した対応ができるようスキルアップをはかっていく。
	27	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	・児童発達支援管理責任者や管理者など精通した職員が参加している。	・引き続き、継続していく。
	28	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	・毎月、学校行事予定表を、保護者から頂いたうえで、予約希望表に迎え希望時間を記載いただき、保護者と事業所でそれぞれ所持。時間の間違いなどないように前日にメールのやりとりも実施している。	・引き続き、連絡体制を維持し、学校とは密に連携をとる。
	29	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	・現在、該当なし。	・今後、医療的ケアを必要とする利用者が来所するようになった場合は連絡体制を整える。
	30	就学前に利用していた保育所や幼稚園認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	・現在、行っていない。	・来年度、新しく就学する利用者が数名いる予定なので、該当する子どもが来所となった場合、情報共有と相互理解が出来るよう保護者などにも協力を求めるなど行う。
	31	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	・現在、行っていない。	・今後、該当する利用者がいれば、花うさぎkidsでの支援内容を支援会議の場で情報提供をし、引継ぎができる体制をとる予定である。
	32	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	・必要性ありとは感じるが現在行っていない。	・今後の課題とする。
	33	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	・現在、行っていない。	・今後検討していく。
	34	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	・自立支援協議会やこども部会などには出席している。	・今後も引き続き参加し、療育のヒントを持ち帰り現場で活かせるようにする。

35	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	<p>保護者様評価          良い(60%)普通(40%)悪い(2.8%)未回答(0%)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎回1日あった事をノートと口頭で教えて頂いています。</li> <li>・今は私自身の体調が悪くあまり子供をかまっていけないので花うさぎさんにすべてお任せしています。すみません。</li> <li>・送迎時や連絡ノートで日々の状況を伝え合っています。個別活動の冊子でも毎日の様子がまとめて記入されていて、共通理解ができています。</li> <li>・送迎時などに日々の様子を聞いています。</li> <li>・療育日誌に詳しくまとめてくださってありがとうございます。送迎時には短時間の中、子どもの楽しそうな姿や頑張っていたところなどを教えていただいて、こちらも励みになります。</li> </ul> <p>自己評価          ・家庭連携、送迎時などに最近の状況などを保護者に伝えて、支援内容や今後の課題を共有している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・支援中に連絡ノートを記入する事が困難な状態が増えてきており、大事なことは送迎時、メールや電話などでお知らせしている。</li> <li>・送迎時に職員が本日の様子を詳しく伝えることが難しいので、どのように伝えていくのがよいか検討する必要があると考えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在行っている伝達方式を継続するとともに、それ以外の方法でよりよいものがあれば検討していく。</li> <li>・保護者などから必要に応じて、相談等の機会を持ち、共通理解を深めるよう努力する。その内容を職員間で共通認識できるよう、日々のミーティングや共有メール、職員連絡ノートなどで内容を徹底する。</li> </ul>
36	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在、行っていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後検討していく。</li> </ul>
37	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	<p>保護者様評価          良い(69%)普通(29%)悪い(2%)未回答(0%)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・メールと連絡帳でやりとりさせてもらっています。</li> <li>・送迎の時やメールなどで情報提供してくれている。</li> </ul> <p>自己評価          ・保護者とは、メールや連絡ノートでやりとりし、子供とは視覚支援等で対応している。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・以前は行っていた毎日の連絡ノート記入を廃止し、その日の療育に集中する方向性にしたため、日々のひとりひとりの活動内容を十分に伝えることができていない部分がある。送迎時になるべく直接伝えてはいるか、送迎担当の子供を十分に支援していない場合は、伝えるべき内容が漏れることがまれにあり、どのような方法がよいかを検討し、早急に改善していく。</li> <li>・利用者によってどんな意思疎通や情報伝達が最適化を意識しながら配慮していく。</li> <li>・保護者にその方法をフィードバックして、それが正しいかを検証してもらい、改善があれば、より良い方法を常に取り入れることができるような体制を整える。</li> </ul>
38	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談援助は行っているが、ペアレント・トレーニングと実施していない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員が共同の認識を持ち、今後勉強していく必要がある。</li> </ul>
39	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用開始前、契約時に説明し、理解いただいている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、丁寧に分かりやすい説明を心掛ける。</li> <li>・内容が十分理解できているか、納得いただいているか確認しながら説明を行う。</li> </ul>
40	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	<p>保護者様評価          良い(56%)普通(42%)悪い(2%)未回答(0%)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個別面談で利用の様子を教えてもらっています。</li> <li>・面談は希望しないとないので、こおいう時は、どおいう対応がいい、などの助言は受けづらい。</li> </ul> <p>自己評価          ・随時、相談に応じ、必要に応じて助言を行っている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・勉強会などにより、保護者からの相談にどの職員も対応できるようスキルアップを図る必要がある。外部研修などに積極的に多くの職員が参加できる環境づくりを図る。</li> <li>・引き続き、その都度、保護者に寄り添った適切な助言ができるように努める。</li> </ul>
41	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在、行っていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者にアンケート調査を行い、必要性があれば今後検討していく。</li> </ul>

保護者への説明責任等

非常時等の対応	42	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	<p>保護者様評価 良い(65%)普通(31%)悪い(0%)未回答(4%)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何かあればすぐに教えて頂いて気になる事はすぐ対応して頂いています。</li> <li>・まず苦情する事がおきません。安心して預けてます。ありがとうございます。</li> <li>・苦情があるのか不明ですが、対応の体制は整っていると思います。</li> <li>・いつも迅速に対応してくれます。</li> </ul> <p>自己評価 ・細かいご意見にも耳を傾けて、質問や療育内容などに不満や心配ごとがあれば、迅速に対応している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・苦情があればすぐに内容を調査して対応している。苦情ではなく質問などのレベルでも同様である。</li> <li>・苦情対応等に関しては、重要事項説明書や掲示版で周知している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・苦情があった際は、今後も適切で迅速な対応に努める。</li> <li>・同様の苦情が発生しないよう、情報共有し、改善策を話し合い徹底していく。</li> <li>・職員間でその内容について、どのような対応がよかったのか、今後はどうすべきかをミーティングなどで検討し、改善に努める。</li> </ul>
	43	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	<p>保護者様評価 良い(46%)普通(54%)悪い(0%)未回答(0%)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症発生時は連絡があつてよかった。</li> <li>・よく分からない。</li> </ul> <p>自己評価 マニュアルを策定してはいる。 必要に応じて通信などで配信しているが、保護者に十分に周知されているかどうか疑問である。 職員間では、ミーティングや勉強会を実施し、周知に努めている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内容ごとに研修会を、今後実施していく。</li> <li>・ミーティングの参加者は、勤務日、勤務時間の関係から常勤が中心になりがちであるため、職員全員が参加できるよう複数回にわたって、ミーティングや勉強会を開催していくよう検討する。</li> <li>・職員間ではある程度周知されていると思うが、保護者への周知が不十分であるため、プリント類やメールなどで配信していく方法を検討する。</li> </ul>
	44	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年1回、避難訓練を計画、実施し、記録をつけている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・曜日によって利用者が異なるので、なるべくたくさんの利用者が訓練に参加できるよう、毎年複数回実施するよう検討する。</li> </ul>
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年1回以上、研修会を実施。</li> <li>・虐待防止委員会を設置し、ミーティングを行った。</li> <li>・行政や外部が主催する勉強会にも参加している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後、虐待ではないかと感じた時、記録などをつけていく予定。</li> <li>・毎年1~2回研修会を計画していく。</li> <li>・虐待防止委員会を設置し、定期的にミーティングを実施し、職員間の意識を統一を図る。</li> <li>・行政や外部施設などが主催する勉強会に複数人が参加し、内部研修も充実させていく。</li> </ul>
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在、該当しそうな利用者がいないので個別支援計画書には記載していない。重要事項説明書で事前に説明し案内している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・該当する可能性がある利用者かどうかを、利用前に関係諸機関や保護者などからの情報をもとに把握しておく。</li> <li>・その場合は、利用者や保護者に説明したうえで了解をいただき、個別支援計画書に記載する。</li> </ul>
	47	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アセスメント時に食物アレルギーがあるかどうかのヒアリングは必須事項。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在、該当はないが、該当の利用者が来所するようになった場合には医師の指示書に基づく対応をする。</li> </ul>
	48	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要性あるとは感じるが現在作成していない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後の課題とし早急に取りかかる予定。</li> </ul>

その他保護者様からのご意見・ご要望について

- ・仕事の都合でいつもギリギリになり、申し訳ありません。
- ・いつも花うさぎさんを楽しみに通っています。ありがとうございます。今後もどうぞよろしくお願いいたします。
- ・いつも良くしていただき、ありがとうございます。いろいろな行事も企画してくださり、楽しく通えています。
- ・優しい先生方に見守られながらのびのびと自分の遊び、日々の活動を通して、成長しているのを感じます。(言葉が増えた。言葉のやり取りも少し増えた。ルールを守るを少しずつできるようになったなど)安心、リラックスできる場所でもあり、少しずつ興味の幅を広げ、少しずつお友達との交流も見られるようになり嬉しく思います。いつもありがとうございます。今後ともよろしくお願いいたします。
- ・本人は、空きがある日は、そちらへ行きたいようです。
- ・一時不登校になった時も、デイには楽しんで行くことができました本人にとって大切な居場所なのだと改めて感じました。自宅迎えなど臨機応変に対応していただき、また担当者会議(ケア会議)にもご出席下さり本当にありがとうございます。感謝の気持ちでいっぱいです。これからもよろしくお願いいたします。
- ・本人(子ども)が気分がのらず、お迎えに対し「行きたくない」と言った時も優しく対応していただいたと聞きました。(小学校の先生から)ほんとうにありがとうございます。
- ・いつもやさしく見守ってくださって、ありがとうございます。これからもよろしくお願いいたします。
- ・通所を楽しみにしているので、親も安心しています。いつも有難うございます。大きいお子さんに以前追いかけられたという事があったようで、(他のお子さんも)そこが少し心配ですが、いつも動向を見て頂いているようなので、引き続き宜しくお願い致します。
- ・お世話になります。引き続きよろしくお願いいたします。
- ・結構満足しています。いろいろありがとうございました。
- ・いつもお世話になっております。いろんな曜日での利用希望にも対応して下さい、感謝しております。子どもも通所をいつも楽しみにしています。異年齢交流体験させていただけているのもとても有難いです。今後は、利用中での勉強時間も増やしていきたいみたいです。今後ともご指導等、よろしくお願い申し上げます。
- ・花うさぎでの様子がもっと知りたいです。写真で活動の様子が見れたらうれしいです。子供は花うさぎに行くのをとても楽しみにしていて、新しいお友達もできたようで、喜んでます。本当にありがとうございます。

保護者アンケートへのご協力ありがとうございました。

この自己評価表は、保護者の方のアンケートを集約したものと、職員一人一人の自己評価アンケートを集約したものです。

今後の花うさぎkidsでの療育活動がこれまで以上によりよいものになるよう参考にさせていただきます。